

飯山市の治水と 西大滝ダムについて



大野峰太郎議員

【質問】 水利権更新の意見聴取にいつどのような形で市民意見の把握をする予定か。
 【答弁】 関係地区の方がどういう不安を持つてるのか聞きたいと考えている。
 【質問】 市民が抱えている不安及び解消できるような具体的な対策とは。
 【答弁】 西大滝ダムで9000ト流出出来るかの不安があると思う。
 【質問】 水理模型実験結果・洪水時のダムゲート操作記録等資料の入手解析と説明を。
 【答弁】 市が独自で解析することは考えていない。

西大滝ダム概要

ダム種別	コンクリート重力式
高さ	14.243 m
堤長	114.546 m
洪水吐門	5 門
排砂門	2 門
取水量	179.50 m/s
設計洪水量	5,565 m/s

西大滝ダムの概要看板

【質問】 水利権更新期間はどのためにあるとお考えか。
 【答弁】 河川環境とか水利使用状況等のチェックや審査を通じて適正な河川管理を確保するために期間を定めていると認識している。
 【質問】 飯山市の最下流にある狭窄部は何処とお考えか。
 【答弁】 柏尾橋から湯滝橋と認識。
 【質問】 桑名川・下境の堤防は、計画高水流量毎秒何トを想定か。
 【答弁】 6500ト暫定堤防と認識。
 【質問】 河道掘削を必要とする土砂堆積力所は。
 【答弁】 狭窄部である。
 【飯山堆肥センターについて】
 【質問】 訴訟問題の結審内容と飯山市の対応は。
 【答弁】 県の最高裁への上告が棄却され敗訴が決定した。再開させないという考え方で進む。
 【新幹線飯山駅舎デザインの選定について】
 【質問】 いつの会議でどんな比率で選ばれたのか。
 【答弁】 トータルしてA案5割B案7割C案2割の賛同だった。

この世代で終わらせない 地域づくり



小林洋之議員

◇起す産業振興政策について

【質問】 「若者が帰ってこられる産業づくり」は、誘致から起業に方向を定め政策として力を入れる必要性がある。農業と観光を融合させた「6次産業」が適する。観光については「観光立市宣言」を謳い、全市民が意識を同じくすることが大切と思う。

【市長】 企業誘致は、引き続き取り組むたい。自らの地域で産業を起こさねば魅力ある地域にならない。起業に応援をしたい。観光立市宣言は、住民の意見を聞き検討したい。
 【部長】 起業支援事業を強化し相談にのりたい。
 ◇地域コミュニティ
 政策について

【質問】 地域コミュニティ意識は薄らいで、このままでは「住み続けたいと感じる地域」は途絶えてしまう。地域コミュニティを高め「この世代で終わらせない地域づくり」政策が大事である。
 【市長】 行政として取り組まねばな



受け継がれている獅子舞

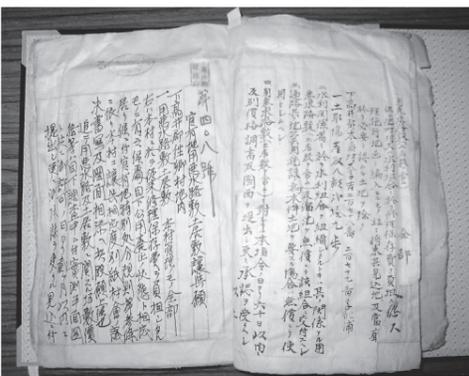
らない課題で、コミュニティの醸成は、公民館活動を中心に力を入れていきたい。
 【教育長】 社会教育が果たす分野だけでなく関係部課も関わり、集落の問題掘り起しをやりたい。
 【部長】 集落に入ることが必要。検討したい。

安心安全な 飯山であるために



西條豊致議員

【質問】 まるごとまちごとハザードマップ設置について、この事業は水害に対し防災意識高揚に必要なだ。木島地区での予定はどうか。
 【市長】 この事業は国交省が危機意識と洪水時避難所等の認識度の向上を目的のモデル事業であり次年度は木島地区を計画している。市も合わせ実施する考えでいる。
 【質問】 千曲川堤防樽川堤防の標高について6月議会で市では再度測量はしないとの答弁であり、個人的に民間で測量したが千曲川堤防では大差はなかった。樽川堤防は県で測量したと聞くがその結果は。
 【部長】 距離標ごと観測されており山付箇所、道路占用等で多少の違いはあるが、左右両岸ほぼ同じであり樽川堤防高は県で現地確認したが千曲右岸堤よりすべて高く堤防幅については盛土されたものでその部分は7cm程高くなっている。また、小見橋附近の低い部分は非常に時に備え盛り土材料、土嚢等準備する様県に要望していく。
 【質問】 長野電鉄線路敷について、線路敷はその後放置されたまま



水利権古文書

住民は苦渋しており近隣市民へ売却するよう市で働きかけるべきだ。
 【部長】 敷地は市での活用を考えはない。今後長野電鉄と相談していきたい。また、その管理を長野電鉄に要望していく。
 【質問】 山岸水源の現況について。
 【市長】 上水道柳原水源の代替とし開発するもので山岸区と承諾を得て自然水利用者に心配のないようにする。
 【質問】 根越用水水利権について。
 【市長】 県は北陸地方整備局と協議し平成23年の更新に合わせ移管されるよう事務を進めていく。

諮問・陳情審査・意見書

◇諮問第2号
 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
 関 保典 氏 《適任》

◇陳情第10号
 住民の安心・安全を支える行政サービスの拡充を求める陳情
 《継続審査》
 陳情者
 全労働長野支部
 長野県国家公務員労働組合
 共闘会議 議長 須藤 貴司

◇陳情第11号
 北信総合病院の早期再構築を求める陳情
 《採択》
 陳情者
 北信総合病院のより充実・発展を期する会 会長 清水 保雄
 ◇意見書第3号
 緊急的な米需給調整対策を求める意見書
 《可決》

※意見書については、関係機関へ送付しました。
 ※お詫び
 市議会だより第26号の水野英夫議員文中の写真説明について誤りがありました。ここでお詫びいたします。

編集後記

議会だより編集委員長をお引き受けし、早2カ年が経過しました。その間、今回を含め8回の発行を行い、主として議会一般質問と議案審査の結果報告及び各委員会の視察研修報告等をさせていただきました。紙面の都合上、各議員の本会議での質問、答弁等は一人615文字以内で掲載させていただいたため、読者の皆様には物足りない面も多々あったと思います。ご理解ください。市長さんも足立正則さんになり、11月の市議選により議員のメンバーも交代となります。当編集委員も交代となりますが、引き続き発行できることを願って編集後記といたします。ご愛読ありがとうございます。
 (水野晴光)

- 議会だより編集委員会
- 委員長 水野 晴光
 - 副委員長 水野 英夫
 - 委員 沼田 喜一
 - 委員 坂原 シモ
 - 委員 佐藤 正夫
 - 委員 渡邊 吉晴